

上板橋第二小学校の樹木倒木と近隣住宅の停電について

1 事故の概要

- (1) 発生日時 令和6年6月29日(土) 午後11時頃
- (2) 発生場所 上板橋第二小学校南側校庭内樹木
- (3) 概 要 校庭内の樹木1本(ポプラ)が根腐れにより、道路側に倒れ、電線にもたれかかる形となった。これにより、電柱3本及びケーブル等に損傷が生じた。
その後、復旧作業のため停電が生じ以下の世帯に影響が及んだ。
 - ・ 停電地域 小茂根一丁目12番、13番、16番(約140軒)
 - ・ 停電時間 6月30日(日) 午前4時19分～午前9時02分

2 事故の原因

樹木の片側だけが根腐れとなっていたことで地上部を支えられず倒木した。樹木には新芽が出ていて葉が茂っている状態で、外観からは危険樹木と分からなかった。
倒木樹木：ポプラ(幹回り約2m、高さ10m)

3 議会・近隣住民等への対応

- (1) 上板橋第二小学校の全保護者に対し、6月30日学校よりメールで事故の概要を連絡。
- (2) 近隣住民に対し、7月3日お詫び文書作成し、職員によりポスティング。
- (3) CS委員に対し、近隣住民に配布したお詫び文書を学校経由で配布。
- (4) 全区議会議員に対し、メールで情報提供。
- (5) 教育委員に事故概要の連絡。

4 再発事故防止への対策

- (1) 上板橋第二小学校内の危険樹木の伐採・専門家等による点検
危険性のある樹木については既に伐採を行った。今後、一定規模以上の樹木については、専門家等による外観診断を実施し、そのうち精密診断を要すると判断されたものについて機器診断(腐朽診断・根株診断)を実施する。機器診断の結果、倒木のリスクが高い樹木については伐採を行う。
- (2) 区内全校への対応
各学校に樹木点検表を送付し、一定規模以上の樹木の本数や伐採希望等について実態把握を行っている。今後、専門家等による外観診断を実施し、そのうち精密診断を要すると判断されたものについて機器診断(腐朽診断・根株診断)を実施する。機器診断の結果、倒木のリスクが高い樹木については伐採を行う。